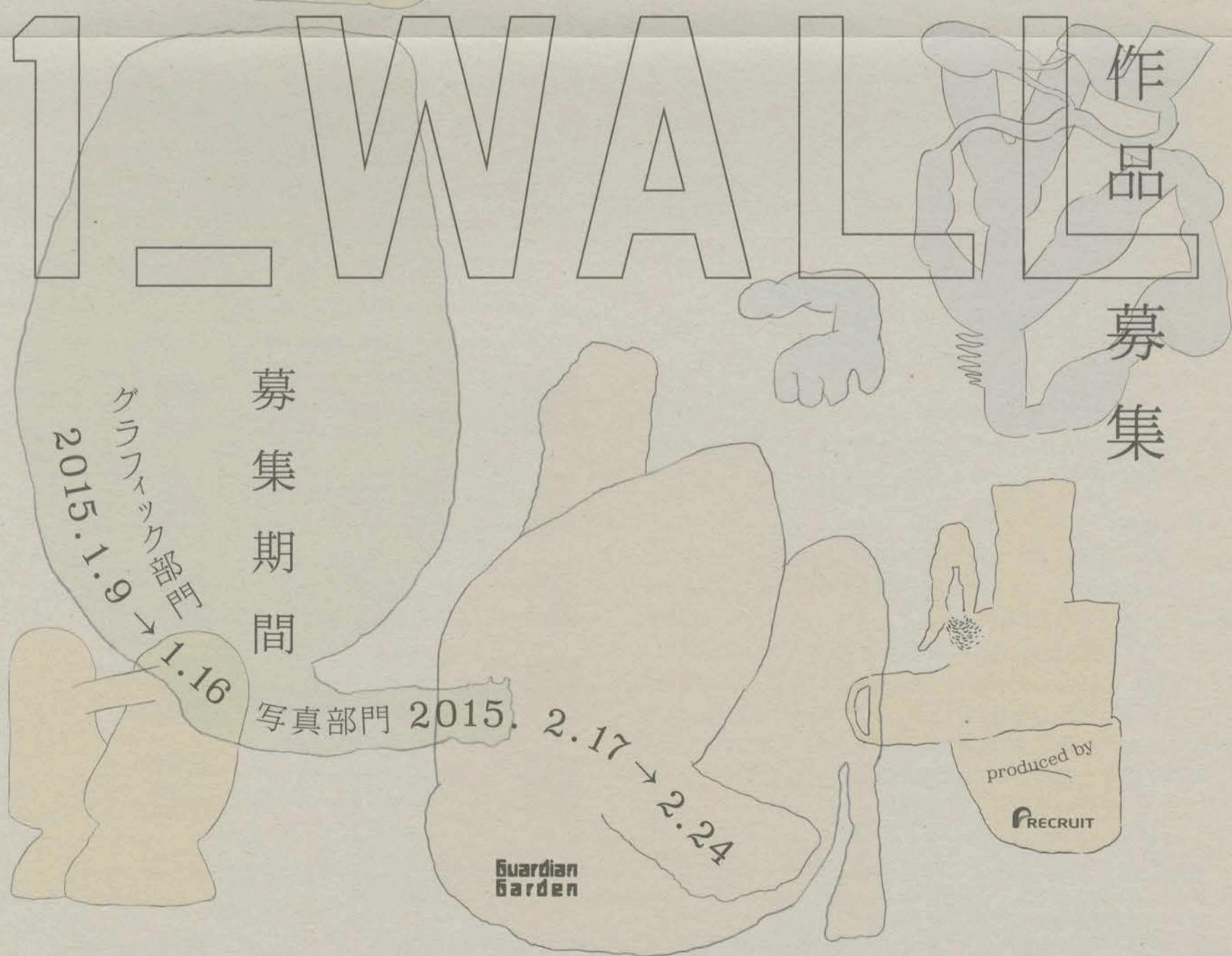


CALL
FOR
ENTRY!



第12回 1_WALL 作品募集 [グラフィック部門 | 写真部門]

「1_WALL」は、新しい表現を追求し続けている若い才能を発掘することを目的としたコンペティションです。

ポートフォリオ審査、ポートフォリオレビュー審査、「1_WALL」展と公開プレゼンテーションという3回の審査で、グランプリが選出されます。

グランプリ受賞者には1年後の個展開催とパンフレット制作が約束されます。

表現がますます多様化し、ジャンルの境界も曖昧になってきている現在。

「1_WALL」は、流行りに流されず、地に足のついた作品を作りつづける人たちと、新しい表現を考える場です。

5年後、10年後を見てみたくなるような、可能性をもった人たちの作品を求めていきます。

募集概要

[募集部門]

◎グラフィック部門

グラフィックデザイン、イラストレーション、タイポグラフィ、オブジェなど、文字・写真・イラストレーション・図版・記号などの視覚要素で構成された作品。

◎写真部門

カメラを介して写し撮ったあらゆる写真または映像作品。

※グラフィック部門、写真部門とも動画作品の展示は可能ですが、応募にあたってはポートフォリオでの提出になりますので、映像作品全体が分かるようにまとめてください。

[応募規定]

テーマ、手法は自由。指定のスペースに展示可能な作品。他のコンテストで受賞及びまだ結果の出ていない応募中のものについては、応募作品として受け付けられません。判明次第、審査の対象から外させていただきます。但し、これまでの活動の紹介としてはポートフォリオに含めていただいて構いません。

[展示スペース・規定:壁面/縦2.5m×横3.85m、奥行き/約0.9m以内、重さ/壁面20kg・床上50kgまで。但し、縦2.1m×横0.8mの搬入口より搬入可能な状態であること。]

[応募資格]

年齢35歳以下、個人制作であること。

[出品料金]

無料

[提出物]

A. 応募用紙

B. ポートフォリオ(作品ファイル):一人一冊(ファイルサイズはB4のみ可。
写真部門のファイルは大四切[11×14インチ]でも可。)

※応募用紙、詳細はガーディアン・ガーデンのウェブサイトへ。

http://rcc.recruit.co.jp/gg/1_wall/index.html

[応募方法]

提出物AとBをガーディアン・ガーデンへ直接提出してください。遠方などの理由により、直接持参ができない場合には、宅配便、郵送でも応募期間内必着で受け付けます。配達日時を指定することをお奨めします。

[結果発表及び作品返却について]

一次審査通過者にのみ、応募締切後2週間以内にご連絡いたします。また、二次審査通過者には、ポートフォリオレビュー終了後1週間以内にご連絡いたします。一次審査通過者、二次審査通過者とも、ウェブサイト、Twitter、facebookにてお名前を発表いたします。/審査結果に関する個別のお問い合わせには、お答えできかねますのでご了承ください。/ポートフォリオは宅配便(着払い)にてご返却いたします。グラフィック部門は2015年2月13日より、写真部門は2015年3月24日よりご返却いたします。記載の日程以前のご返却は出来かねますのでご注意ください。なお、海外からのご応募の場合は、個別にお問い合わせください。

[奨学金給付制度について] 「1_WALL」の応募者で1989年4月1日以降に生まれた方、かつ国内外の高等学校、大学・大学院などの高等教育機関に在学または既卒業者で、一年以内に海外の大学等に留学する意志を有する方を対象に、公益財団法人江副記念財団が行う奨学金給付制度に応募することができます。応募される方は、奨学金応募用紙を以下のウェブサイトからダウンロードして、「1_WALL」提出物A・Bと合わせて、応募期間内にガーディアン・ガーデンまでご提出ください。

*応募詳細は江副記念財団のウェブサイトへ http://www.ezoe-mf.or.jp/jigyou/requirement_27_creative.html

お問い合わせ・提出先 ガーディアン・ガーデン

株式会社リクルートホールディングス 〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5 ヒューリック銀座7丁目ビルB1F

TEL:03-5568-8818 FAX:03-5568-0512 HP:<http://rcc.recruit.co.jp/>

Twitter:@guardiangarden facebook:<https://www.facebook.com/guardiangarden.tokyo>

ガーディアン・ガーデンは、株式会社リクルートホールディングスが運営する、若い才能を発掘し、新たな表現の可能性を追求するコンペティションギャラリーです。

1 応募受付

グラフィック部門 2015年1月9日[金]～1月16日[金]

写真部門 2015年2月17日[火]～2月24日[火]

2 一次審査:ポートフォリオ審査で入選者30名決定

応募者全員に審査員からのコメントをお送りします

3 二次審査:審査員と1対1で行うポートフォリオレビュー審査で ファイナリスト6名決定

グラフィック 2015年1月30日[金](予定)

写真 2015年3月10日[火](予定)

4 「1_WALL」展:ファイナリスト6名によるグループ展

グラフィック 2015年3月23日[月]～4月16日[木](予定)

写真 2015年5月11日[月]～6月4日[木](予定)

5 公開最終審査:グランプリ1名決定

「1_WALL」展会期中、グランプリを選出するための最終審査を行います。ファイナリストは展示作品とグランプリを受賞した際の個展プランについて、公開の場でプレゼンテーションしていただきます。ポートフォリオ、展示作品、プレゼンテーションの3要素を基に審査を行い、審査員の議論を経てグランプリが決定します。

6 グランプリ個展 + パンフレット制作

グランプリ受賞者は「1_WALL」展の約1年後にガーディアン・ガーデンで個展を開催することができます。個展会場を無料貸与し、DM制作等の広報もサポートします。個展にあわせてパンフレットも制作し、ガーディアン・ガーデンで販売します。

◎第12回「1_WALL」グランプリ受賞者個展…2016年1～2月予定

第12回グラフィック「1_WALL」審査員



居山浩二 (アートディレクター、グラフィックデザイナー)

1987年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒。日本デザインセンターを経て、イマデザイン設立。主な仕事に雑誌社「ワフツ」、カモ井加工紙「mt」、東京大学医科学研究所など。JAGDA新人賞、カンヌ国際広告祭会員、SPIKES ASIAグランプリ、CLIO金賞、NY ADC賞、D&AD新進賞など受賞多数。



大原次郎 (グラフィックデザイナー)

1978年神奈川県生まれ。2003年武蔵美術大学基礎デザイン学科卒業。同年ommonma設立。アソシエイトや映像制作に従事するほか、実験会、ワークショップ、パフォーマンスなどを通じて、言葉や文字の新たな知識を探るプロジェクトを多数開催する。2014年JAGDA新人賞、TDC賞受賞。



都築潤 (イラストレーター、グラフィックデザイナー)

1982年生まれ。主な仕事にTVドラマ「ホント」、人ややさしいのタイトルマーク、日本IBM「コンピュータミーティング」、NIKE「play」、日本HP「adaptive infrastructure」など。日本グラフィック賞、TIAA、カンヌ国際広告祭、アジア・パシフィック広告祭は受賞多数。京都芸術大学准教授、多摩美術大学非常勤講師。



長崎訓子 (イラストレーター)

1970年東京生まれ。多摩美術大学染織デザイン科卒業後、フリーのイラストレーターとして、書籍、広告などで活動中。代表的な作品に「金持ちさんと貧乏さん」(岩波新書)、「おとこ道シカズテイク」(文藝春秋)など。女子美術大学デザイン・工芸学科卒業。専門はアートディレクション専攻学科准教授。



室賀清徳 (アートディレクター)

1975年新潟県長岡市生まれ。東京大学文学部卒業。「株式会社新星社にてデザイン部アートディレクターをはじめ、デザイン・タイプグラフィ専修講師の範圍に携わる。武蔵野美術大学、東京藝術大学、チームデザイン学校ほか教育活動にも関わる。」



町口聰 (アートディレクター、プランナー)

デザイン事務所「マッタアソシエート」主宰。2005年に写真集レーベル「M」を立ち上げ、写真出版社「bookshop M」を設立。2008年より世界最大級の写真の祭典「PARIS PHOTO」に出展し、世界を舞台に「日本の写真集の可能性」を追求している。

第12回写真「1_WALL」審査員



菊地敦己 (アートディレクター)

1974年東京生まれ。武蔵美術大学写真系科中退。2000年ブルーマー設立。2011年解散。同年、個人事務所設立。美術館やファッションブランドのVI計画や、雑誌や書籍のデザインを多く手掛けた。また、アートペーパー「BOOK PEAK」を主催し、アートブックの出版を行なう。JAGDA新人賞、ADC賞、講談社出版文化賞など受賞多数。



鷹野隆大 (写真家)

1983年生まれ。主な写真集に『IN MY ROOM』(新星舎)、『男の柔力』(Akio Nagasawa Publishing)、「カスハリ(大和アート)」、『SUPER DELUXE』、「まなざしに触れる」(共著、水戸社)。2008年に第31回木村伊兵衛写真賞受賞。



高橋朗 (フォト・ギャラリー・インターナショナル モーラリティ・レクター)

1978年福岡生まれ。主な仕事に『IN MY ROOM』(新星舎)、『男の柔力』(Akio Nagasawa Publishing)、「カスハリ(大和アート)」、『SUPER DELUXE』、「まなざしに触れる」(共著、水戸社)。2008年に第31回木村伊兵衛写真賞受賞。



土田ヒロミ (写真家)

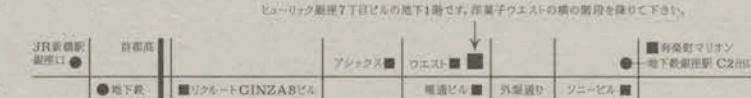
1959年群馬県生まれ。主な作品に「悟」(1976)、「ヒロミ」(1985)、「神を教える」(1990)、「BERLIN」(2011)など。2008年土門拳賞受賞。作品コレクションは東京都写真美術館、ニューヨーク近代美術館、パリ・ポンピドーセンターなど。



町口聰 (アートディレクター、プランナー)

デザイン事務所「マッタアソシエート」主宰。2005年に写真集レーベル「M」を立ち上げ、写真出版社「bookshop M」を設立。2008年より世界最大級の写真の祭典「PARIS PHOTO」に出展し、世界を舞台に「日本の写真集の可能性」を追求している。

ガーディアン・ガーデン
ヒューリック銀座7丁目ビルの地下1階です。洋菓子エストの横の階段を降りて下さい。



Guardian
Garden
RECRUIT

Designed by Kelli Lynn